

令和5年2月 新宮町教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時

令和5年2月14日（火） 9時19分から10時19分まで

2. 場所

新宮町役場 2階 第2会議室

3. 出席者

吉松委員、横山委員、本多委員、小池委員

4. 欠席者

なし

5. 出席職員

森学校教育課長、桐島社会教育課長、三船学校教育課長補佐、高木社会教育課長補佐、今富指導主事、高口指導主事

6. 欠席職員

なし

7. 日程

○ 日程第1 開会の宣告

（小川教育長）

ただ今から2月の教育委員会定例会を開会いたします。

出席委員は4名、全員出席となります。

また、事務局職員も全員出席です。

9時19分開始

○ 日程第2 会議録署名議員の指名について

（小川教育長）

会議録署名議員は会議規則第17条の規定により、教育長及び会議で決めた委員の1名となっておりますので、今回は小池委員にお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

○ 日程第3 教育長の報告事項

（小川教育長）

（資料により、2月9日開催の管内教育長会の報告及び説明）

- ① 令和5年度福岡教育事務所管内教科用図書調査研究協議会について
- ② 定年引上げに関する情報提供・意思確認について

- ③ 令和5年度新規採用教職員辞令交付式について
- ④ 令和4年度道徳教育に関する実態調査の結果報告について
- ⑤ 管内差別事象について（令和4年度最終報告）
- ⑥ 令和4年度第2回福岡地区不祥事防止対策推進委員会の報告について
- ⑦ 太宰府市及び久山町の教育長の就任について
- ⑧ 学校におけるマスクの着用について（詳細は後に学校教育課長が説明する）

（小川教育長）

質問等はありませんか。

（本多委員）

資料の5について、管内における差別事象について最終報告をいただいたというのですが、この中に内訳が四つほど出ているのですが、この中にLGBTQが入ってなかったのですが、LGBTQについての事象はなかったのか、それとも今回の調査とは別で報告があるということですか。どういう状況なのかお伺いします。

（小川教育長）

教育長会議においては、LGBTQに関しての事象があったという報告はございません。ただし、近年の状況としてはそういったことに関わる様々なトラブルについての指導も学校の中で実際にやっておりますので、現実には数字としては出てはおりませんが、学校現場の中でそういった部分の分析や指導はしているところではないかと思えます。事象としての報告はございません。

#### ○ 日程第4 議事の審議

##### 第2号議案 新宮町通級指導教室実施要綱の一部を改正する告示の制定について

（森学校教育課長）（議案により説明）

（小川教育長）

質問等はありませんか。（特になし）

（小川教育長）

本議案を承認してよろしいですか。（全員承認）

では、本議案は承認されました。

##### 第3号議案 新宮町立学校の校区外就学及び区域外就学に関する事務取扱要領の一部を改正する訓令の制定について

（小川教育長）

質問等はありませんか。（特になし）

（小川教育長）

本議案を承認してよろしいですか。（全員承認）

では、本議案は承認されました。

○ 日程第5 諸報告

1) 学校教育課の報告について

(森学校教育課長) (資料により学校教育課の報告)

① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定
- ・ 新型コロナウイルス感染症への今後の対応について
- ・ 「かけはし」を活用した取組について  
(詳細は、高口指導主事が説明)
- ・ 標準学力調査の結果について  
(詳細は、今富指導主事が説明)
- ・ 令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について  
(詳細は、今富指導主事が説明)
- ・ I-CHECK分析の結果について  
(詳細は、今富指導主事が説明)
- ・ 令和4年度卒業期及び学年末、始業期における児童生徒の指導について  
(詳細は、高口指導主事が説明)
- ・ 「キャリア・パスポート」の学年・校種間の引継ぎについて  
(詳細は、高口指導主事が説明)
- ・ 工事等の状況について  
(詳細は、三船学校教育課課長補佐が説明)

② 連絡事項

- ・ 令和4年度教職員合同離任式について
- ・ 令和5年度教職員合同着任式について

③ その他

- ・ 相島漁村留学 第6期生について
- ・ 新宮ヒルズインドアテニスガーデンについて

(小川教育長)

質問等はありませんか。

(横山委員)

その他の、相島漁村留学の申込者8名のうち、不許可が2名出ているようですが、こういった理由で不許可になったのでしょうか。

(森学校教育課長)

一学年の数が多過ぎたため、対応出来ないことから2名不許可という結果になりました。集中してその学年だけが多かったためです。中学校は一教室当たり大体6

名程度で実施しています。小学校はまだ広さに余裕がありますが、中学校は教室が狭いため入り切れない状況です。

(横山委員)

選考はどういった方法でされるのでしょうか。

(森学校教育課長)

以前は、PTAの会長にも選考に入っていたのですが、負担が大きいということで、学校と相島活性化協議会の会長、区長になりますが、区長と協議して決定するという形になっています。

(横山委員)

今後は、例えば教室のキャパシティを増やすなど、そういうことは考えられてはいないのでしょうか。

(森学校教育課長)

できるだけ多くの児童・生徒を受け入れるという方向で、中学校と小学校の校長と話をさせていただいているのですが、先ほど申したとおり中学校の普通教室全般が狭いため、今、6名ぐらいではないかと説明しています。しかし、もう少し何とかならないかという話もしていますが、それでもせいぜい8名位が限度かと思われ

(吉松委員)

I - c h e c kについて御説明いただいたのですが、対話など、話し合いについての項目はどの学年も高くなっているということは、本当に日々の授業の賜物ではないかと思えます。素晴らしいなと思って見させていただきました。

後、不登校傾向にある子どもたちのI - c h e c kは反映されていますでしょうか。不登校傾向の子どもたちの内面を知るといって、そういうところはとても手厚くしてあげたほうが、こちらの指導もしやすいのではないだろうかと思っているので、そのところを教えてください。

(今富指導主事)

全ての不登校児童・生徒が受けているかというところ、そこは少し難しいのかなと思いますが、今年度から行ったことに関しては、一応、実施期間を業者さんの方に依頼して長くしてもらい、学校にその子が来たときにすぐにI - c h e c kを受けられるような形で、その期間をできるだけ長く持つようにはしました。ある程度の期間の中でのデータが、この全体のデータになっておりますので、不登校傾向の児童・生徒のデータにつきましては、この全体のデータからは、一部反映されていないことは多分あったようです。しかしながら個人データとしてはあがってきていますので、今後はこのI - c h e c kの結果を活用した研修というものも充実させていきたいと思っております。

(吉松委員)

加えてですが、高口指導主事から不登校傾向のお子さんへの個別の指導も行っていくようにしておりますというお話だったと思いますが、もし具体的なところが分かれば、教えていただきたいと思えます。

(高口指導主事)

I - c h e c k は、不登校傾向の子どもたちだけを集めたデータというのはないのですが、それぞれの学校で個別の資料がありますので、それを一人ひとり見ていくと特徴的なところがあって、家族の支え、友達の支え、先生の支えというところが非常に低くなっています。コミュニケーションを図る機会の中で、どの子どもたちも苦手としている部分で、友達との信頼関係の構築が出来ない、そこが不登校となる大きな要因になってくることもあります。そのため、とにかく学校というところは安心できる場所なんだよと、どんな機会でもいいから、教室に入ることが出来なくてもいいから、学校に足を運ぶことさえできれば、支えてくれる友達、先生がいっぱいいるんだよというところはしっかりと伝えていき、まず、人間関係をつくることから始めていこうという取り組みをしています。また、学力的に厳しい子どももたくさんいますので、そういった子どもには、色んな教材を準備してあげ、分からないことがあったらいつでも聞いていいんだよと、そういったところでの指導を繰り返したりしているところです。

(吉松委員)

卒業期及び学年末、始業期における児童生徒の指導についてで、不登校傾向の子どもたちへの個別の指導というのは、例えば事前に当該児童の家に電話をかけたことなど、そういうことですかね。

(高口指導主事)

はい。そうです。

(本多委員)

私のほうから2点ほど質問させていただきたいのですが、まず1点目は、卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方についてという通知をいただいて拝見したのですが、マスクについては、小学校、中学校ともに布マスクや不織布マスクなどを着用しているかと思いますが、最初の頃は布マスクがとても多かったのですが、不織布でないとしっかり予防が出来ないようなことをマスコミとかテレビでよく言ったりしていたので、それで不織布に大分変わった感じがするのですが、マウスシールドに関してはどのように取扱いをお考えでしょうか。不織布または布マスクのかわりにマウスシールドを着用するとか、そういうことは良いのですかね。マウスシールドだと顔が見えるのでいいのかなと思ったり、でも、マウスシールドは鼻の部分が開いてるので、あまり対策にならないかなと思ったりもするのですが、迷っている保護者がいらっしゃるのではないかなと思いますので、そのところの見解をお願いします。

(森学校教育課長)

マウスシールドにつきましては国が示したマニュアルではあまり推奨されていません。そのため、学校では布マスクか不織布マスクか、そこまでの限定はされませんが、やはりマスクの着用をお願いしているところです。

(本多委員)

先生方に関しても同じですかね。

(森学校教育課長)

以前は、英語の授業などではマウスシールドを着用されていましたが、もうそれ

よりもアクリルパーティションのほうがいいのではないかという話を今しているところで、あまり最近は見かけないです。

(本多委員)

もう1点目は質問というか、ちょっと意見のような形なのですが、ここで申し上げるべきなのか少し難しいところがあるのですが、この「かけはし」についてです。私の娘が中学校一年生で、昨年度この「かけはし」をいただきまして、本当に準備としてとてもいい資料だと思っており、娘も本当に楽しみに一生懸命勉強をしていたところだったのですが、私も内容を見せていただいたのですが、小学校の復習、それから中学校の一年生の最初の勉強のきっかけになっていいなと思っていたところでした。他教科については詳しくないこともあって、とても充実しているように感じていたのですが、英語に関してはアルファベットの練習だけだったので、少し驚きました。そしてローマ字が入って。ローマ字はとても大事だと思うので、もう一度確認させることはとてもいいことだと思うのですが、もう小学校五、六年生で英語がきちんと評価の教科として認められていますし、新宮町ではニューホライズンの教科書を中学校で使い、小学生もニューホライズンを使っている状況です。小学校のニューホライズンはものすごくレベルが高く、会話やライティングをさせているような状態なのに、入学のときにアルファベットだけというのは、ちょっとあまりにも簡単すぎるのではないか。中学校の先生たちは、やはりこの基本が出来ていないと話にならないからという気持ちは分かるのですが、小学校でこれは指導されているはずなので、もう一歩進んだ単語の練習とか、せめて挨拶を書かせるとか、クラスルームインストラクションなどの部分ぐらいまでは入れてもいいのではないかなと思ひまして、出来ましたらその部分の検討をお願いしたいと思ひます。

(高口指導主事)

はい。またその辺は改善していきたいと思ひます。

(小川教育長)

かけはしのスタートについては、過去、糟屋地区の小学校の学力がなかなか上がってこない現状があり、中学校になると受験があるということから、小・中とをつなぐ部分を何とか対策を講じることが出来ないだろうかということから、それぞれの市町からスタートしていったところがあったと認識しています。内容は各教科ともに基本的な部分からスタートしたというところがあって、まだ、そのような部分が残っているのかなと思ひます。しかしながら、それ以降、小学校も検討を重ねながら内容を精査してきているという経緯がありますので、今後も、御指摘の部分についても検討していきたいと思ひます。

(高口指導主事)

英語教科については、小・中の教諭の認識に違いがあることが英語の研修をしてはっきりとしたのですが、中学校の先生たちはある程度、色んな単語が書けると思ひて、入学してからは単語が書けることを前提にして授業をしようと思ひていたところがあったのですが、小学校の指導要領では単語は書けなくてもいいようになっているんですよ。なぞることでアルファベットを書ける程度まででよいということになっているので、その違いがはっきりしたんですね。そのため、中学校は

そのレベルから授業をつくり直すということで進められています。

先ほど申されたように、なぞる程度でもいいので、いくつかの単語や挨拶文とかまではできるように検討していきたいと思います。

(小池委員)

この英語の部分を作ったのは20年ぐらい前なんです。当時は4教科しかなかったんで、小学生が中学生になったらアルファベットを書かせないといけないということで、この「かけはし」にローマ字とアルファベットを入れたんですよ。今は当然、小学校の英語活動が始まる前なので、今、おっしゃられたことは、確かに見直さないといけない時期なのかなと思うのと、高口指導主事がおっしゃったように、小学校のレベルがクラスによっても違うし、その辺の部分が非常に課題としては大きいのではないかと考えています。

(高口指導主事)

小学校における英語のレベルをどんどん上げないといけないと思っています。小学校は教科担任制で専門的な教育を進めているところが増えてきましたので、そこが少しポイントかなと思っています。その部分の研修を充実させるように来年度は計画しています。

## 2) 社会教育課の報告について

(桐島社会教育課長) (資料により社会教育課の報告)

### ① 報告事項

- ・ 経過報告
- ・ 今後の予定

### ② その他

- ・ 町立図書館利用状況及び行事予定

(小川教育長)

質問等はありませんか。(特になし)

## ○ 日程第6 その他

### 1) 教育委員会定例会の日程について

(森学校教育課長) (日程確認)

- ・ 3月定例会  
令和5年3月7日(火) 16時00分から (確定)
- ・ 4月定例会  
令和5年4月26日(水) 9時30分から (予定)

## ○ 日程第7 閉会の宣告

(小川教育長)

以上で、2月の新宮町教育委員会定例会を閉会します。

10時19分終了

署名 教育長 小 川 隆 弘

---

署名 委 員 小 池 努

---